

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年10月22日(2009.10.22)

【公開番号】特開2005-40610(P2005-40610A)

【公開日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【年通号数】公開・登録公報2005-007

【出願番号】特願2004-212468(P2004-212468)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 2 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月8日(2009.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの検出器 6 8 に電氣的に結合された少なくとも 1 つの単一指向性導電層 8 0 と、

前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層 8 0 に電氣的に結合される複数の可撓性回路層 7 7 と、

を備え、

前記複数の可撓性回路層 7 7 の各層が、前記少なくとも 1 つの検出器 6 8 により生成された X 線信号をデータ収集システム 4 2 へ配向する X 線イメージング・システム 1 0 用の可撓性検出器アレイ伝送回路 1 2。

【請求項 2】

前記複数の可撓性回路層 7 7 間に配置された少なくとも 1 つの絶縁層 8 6 を更に備える請求項 1 に記載の回路。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層 8 0 及び前記少なくとも 1 つの検出器 6 8 に電氣的に結合された複数の検出器結合パッド 8 1 を更に備える請求項 1 に記載の回路。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層 8 0 及び前記複数の可撓性回路層 7 7 に電氣的に結合された複数の可撓性回路結合パッド 8 4 を更に備える請求項 1 に記載の回路。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層 8 0 及び前記第 1 の可撓性回路層 7 7 に電氣的に結合された複数の可撓性回路結合パッド 8 4 と、

前記複数の可撓性回路結合パッドと前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層とを結合する複数の電気バイアと、

を更に備え、

前記複数の可撓性回路層が、第 1 の可撓性回路層と、第 2 の可撓性回路層とを備えることを特徴とする請求項 1 に記載の回路。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つの検出器及び前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層に電氣的に結合された少なくとも 1 つの導電性基板層 7 0 を更に備える請求項 1 に記載の回路。

【請求項 7】

X線ビーム 32 を発生する線源 18 と、
前記 X 線ビーム 32 を受信して投影データを生成する少なくとも 1 つの検出器 68 と、
可撓性検出器アレイ伝送回路 12 と、
を備える X 線イメージング・システム 10 であって、
前記可撓性検出器アレイ伝送回路 12 が、前記少なくとも 1 つの検出器 68 に複数のパッドを介して電氣的に結合された少なくとも 1 つの単一指向性導電層 80 と、前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層 80 に電氣的に結合された複数の可撓性回路層 77 とを含み、
前記 X 線イメージング・システム 10 が更に、
前記可撓性検出器アレイ伝送回路 12 に電氣的に結合された、前記少なくとも 1 つの検出器 68 から前記投影データを受信して前記投影データに応答して画像を再構成する画像再構成装置 44 と、
を備えるシステム。

【請求項 8】

前記複数の可撓性回路層 77 間に配置された少なくとも 1 つの絶縁層 86 を更に備える請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層 80 及び前記少なくとも 1 つの検出器 68 に電氣的に結合された複数の検出器結合パッド 81 を更に備える請求項 7 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの検出器 68 及び前記少なくとも 1 つの単一指向性導電層 80 に電氣的に結合された少なくとも 1 つの導電性基板層 70 を更に備える請求項 7 に記載のシステム。